様式第１１号（表）

令和　　　年（　　　　　年）　　　月　　　日

西宮市上下水道事業管理者　　様

申込者(又は代理人)

住所又は所在

氏名又は名称等

 ( )

担当者氏名

連絡先電話

直結増圧方式設計協議書

　直結増圧式方式設計・施行基準に基づき、給水装置の設計をしましたので、給水の可否について協議します。

記

１．協議場所（方式採用計画場所）

　　　　西宮市　　　　　　　　町　　　　　丁目　　　　　番　　　　　号

２．水圧協議受付番号

　　　　第　　　　　号

３．建設（改造）予定工期

　　　　令和　　　年　　　月　　　日から、令和　　　年　　　月　　　日まで

４．給水開始（開栓）希望時期

　　　　令和　　　年　　　月　　　日ころ

５．添付書類

　　　□　付近見取図

　　　□　建物配置図、各階平面図、断面図（分岐箇所の道路を含めること。）

　　　□　給水装置配管系統図及び水理計算書

　　　□　パイプシャフト内メータ廻り詳細図

　　　□　既設給水設備調査報告書（既設給水設備を使用する場合）

様式第１１号（裏）

次ページ有

|  |  |
| --- | --- |
| 建物の種類 | 新 設 建 物　　 ・ 　　既 設 建 物 |
| 給水形態 | 　直結増圧直接式　　・　　高置水槽式（受水槽式からの改造の場合に限る。） |
| 他の給水方式との併用 | 　□　無　□　有　・直圧（　　階～　　階）・受水槽（　　階～　　階） |
| 建物概要 | 　給水階数 | 　増圧　　　　階・直圧　　　　階・全　　　　　階層 |
| 　建物業態 | 　住宅専用ビル ・ 業務専用ビル ・ 住業併用ビル |
| 建物業態　の内容 | 　住宅用　増圧 　　戸・直圧 　　戸・受水槽 　　戸 |
| 　業務用　増圧 　　戸・直圧 　　戸・受水槽 　　戸 |
| 　業態（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　） |
| 予定水量※１ | 　瞬時最大流量（増圧装置二次側）　　　　　　　　　　　ℓ／分 |
| 増圧装置 | メーカー名 |  |
| 型　　式 |  |
| 仕　　様 | φ　　　×　　　ℓ／分×　　　ｍ×　　　ｋｗ |
| 減圧式逆流防止噐 | メーカー名 |  |
| 型　　式 |  |
| 増圧装置設置階数等 | 　地上　・　地下　　　　　　　　　　　階（　屋外　・　屋内　）　設置計画場所（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　部分） |
| 配水管口径 | 　配水管口径：φ　　　　　㎜×給水管分岐口径φ　　　　　㎜ |
| 引き込み口径 | 　口径 ：　　　　　　　　　㎜ |
| 共同住宅等の検針方法について（３階建て以上の共同住宅等で各戸のパイプシャフト内にメーターを設置する場合） |
| 1. 給水契約形態
 | 上下水道局の各戸検針を希望しますか？ | ・はい・・・・・②へ　　　・いいえ・・・・・⑤へ |
| ②保安設備 | 保安設備（オートロック等）はありますか？ | ・はい・・・・・③へ　　　・いいえ・・・・・④へ |
| ③建物内立入（検針業務等の立入） | 管理人常駐、暗証番号通知などにより常時立入可能ですか？ | ・はい・・・・・④へ　　　・いいえ・・・・・⑤へ |
| ④上下水道局の各戸検針を希望する場合 | 各戸検針契約できる、基本条件は整っています。業務課と詳細について事前協議をしてください。 |
| ⑤上下水道局の各戸検針を希望しない場合 | 上下水道局との給水契約は、局（親）メータ検針、または戸数計算による給水契約となります。また、この場合は集中検針盤を保安設備の外側に設置し、各戸のメータは参考（私設）メータとなります。 |
| 水理計算 | 　設計水圧（Ｐ０） |  ｍ |
| 　配水管と増圧装置との高低差（Ｐ１） |  ｍ |
| 　減圧式逆流防止噐※２一次側の給水管及び給水用具の圧力損失（Ｐ２） |  ｍ |
| 　減圧式逆流防止噐及び増圧装置※2の圧力損失（Ｐ３） |  ｍ |
| 　増圧装置二次側の給水管及び給水用具の圧力損失（Ｐ４） |  ｍ |
| 　末端最高位の給水用具を使用するための必要最小動水圧（Ｐ５） |  ｍ |
| 　増圧装置と末端最高位の給水用具との高低差（Ｐ６） |  ｍ |
| 　必要とする給水(増加)圧力(Ｐ)＝P1＋P2＋P3＋P4＋P5＋P6－P0 |  ｍ |

※１：「予定水量」とは、西宮市水道事業給水条例第６条の２第３項第１号に係る別表第２備考欄に示す計画一日平均給水量をいう。

※２：減圧式逆流防止噐を増圧装置の二次側に設置する場合は、「増圧装置」に読み替えること。